

平成28年 冬の交通安全運動 2016年11月11日(金)~11月20日(日)

◆スリップ事故 注意!◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突/注意しましょう

士別 アイスバーン 救急車がスリップ→横転

2016.11.18 13:29

18日午前8時20分ごろ、士別市の道道で、患者を搬送中の救急車がスリップして横転、道路脇の電柱に衝突した。患者の男性(88)ら計3人がけがをし、別の救急車で病院に運ばれた。いずれも命に別条はない。当時、路面はアイスバーン状態だった。患者の男性は転倒による腰痛を訴えて搬送されていたが、衝突事故で顔にけがをした。脳波の異常が確認されたが、事故が原因かは不明。

気のゆるみ スピード出し過ぎていませんか？

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

土・日・祭日は、部活の小・中・高校生のに注意しましょう！

午後8時 小樽 車同士衝突 男性死亡

2016/11/18 07:00

【小樽】17日午後8時ごろ、小樽市稲穂4の国道交差点で、警備員の男性(45)のワゴン車と、会社員の男性(32)の乗用車が衝突。警備員の男性は病院に運ばれたが、間もなく死亡した。会社員の男性にけがはなかった。

左からの車にはねられ死亡交通事故、右からの1.8倍

高齢者、夜の横断死亡事故

右からの車には意識が集中するが、奥側の左からの車には注意が薄れるか、目測を誤りやすい
◇ドライバーはハイビームを活用、早めに歩行者に気付くように努めてほしい◇

2016年11月18日

道路を歩いて渡っていて起きた県内の交通死亡事故で、65歳以上の高齢者が夜間、左方向から来た車にはねられて死亡するケースが右方向からの1.8倍に上がることが、県警の調査で分かった。交通総務課の担当者は「歩行者は手前側の車線の右からの車には意識が集中するが、奥側の左からの車には注意が薄れるか、目測を誤りやすい」と分析している。交通総務課の担当者は「ドライバーはハイビームを活用するなどして早めに歩行者に気付くように努めてほしい。歩行者は反射材の活用を」と呼び掛けている。

「信号に気を取られていて、歩行者に気づかなかった」

71歳男性運転の車にはねられ、61歳男性死亡

2016/11/17 23:11

16日午後6時すぎ、東京都で、71歳の男性が運転する車が、道路を横断中の男性(61)をはねた。男性は、搬送先の病院で死亡した。車を運転していた男性は、「信号に気を取られていて、歩行者に気づかなかった」と話していて、警視庁は過失運転致死の疑いもあるとみて、男性から事情を聴くなど詳しい事故原因を調べている。

午後3時 信号のない交差点 『一時停止』の標識 出合い頭に衝突

70代男女が運転の車2台衝突 弾みで78歳歩行者重体

2016.11.13 21:22

13日午後3時ごろ、茨城県の信号のない市道交差点で、パート従業員の女性(71)の軽乗用車と、無職の男性(70)の軽トラックが出合い頭に衝突。弾みで軽乗用車が付近を歩いていた、無職の男性(78)にぶつかり、交差点を歩いていた男性が意識不明の重体となった。女性が肋骨を折るなどの重傷、男性と同乗の知人女性(66)の2人も軽いけがをした。軽乗用車の側には一時停止の標識があった。

交差点 右折の軽トラックにはねられ、高齢女性死亡

◇交差点、右折時は・・・直進車はもちろん、右からの横断歩行者にも注意しましょう◇

2016/11/16 18:00

16日午前7時半ごろ、山口県の国道交差点にある横断歩道を歩いて渡っていた女性(92)が右折してきた軽トラックにはねられ死亡した。軽トラックを運転していた会社員の男性容疑者(27)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕し事故の状況を詳しく調べている。